

第72回(令和3年)毎日書道展「公募」「U23」「会友」出品規定

※ご注意 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、出品方法に一部変更がありますのでご注意ください。

主催 毎日新聞社 / 一般財団法人 毎日書道会

会場・会期 ① 東京展＝国立新美術館 [前期展(かな・近代詩文書・前衛書)] [後期展(漢字・大字書・篆刻・刻字)]

管轄 前期Ⅰ期 令和3年7月8日(木)～7月12日(月) 前期Ⅱ期 令和3年7月15日(木)～7月19日(月)
後期Ⅰ期 令和3年7月22日(木)～7月26日(月) 後期Ⅱ期 令和3年7月29日(木)～8月1日(日)

＝東京都美術館 令和3年7月18日(日)～7月24日(土) ※但し、7月19日(月)は休館

茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、新潟、静岡、沖縄の各都県と海外…白色の出品票

② 中国展＝広島県立美術館

令和3年8月17日(火)～8月22日(日)

鳥取、島根、岡山、広島各県…緑色

④ 東海展＝愛知県美術館ギャラリー

令和3年8月24日(火)～8月29日(日)

愛知、岐阜、三重各県…黄緑色

⑥ 東北仙台展＝せんだいメディアテーク

令和3年9月10日(金)～9月15日(水)

宮城、岩手、青森各県…黄色

⑧ 北海道展＝札幌市民ギャラリー・大丸藤井セントラル

令和3年9月22日(水)～9月26日(日)

北海道…赤色

⑩ 東北山形展＝山形美術館

令和3年10月20日(水)～10月24日(日)

山形、福島、秋田各県…紫色

③ 北陸展＝富山県民会館

令和3年8月22日(日)～8月26日(木)

富山、福井、石川の各県…水色

⑤ 四国展＝愛媛県美術館

令和3年8月25日(水)～8月29日(日)

徳島、香川、愛媛、高知各県…橙色

⑦ 関西展＝京都市京セラ美術館・日図デザイン博物館

みやこめっせ第2展示場

令和3年9月22日(水)～9月26日(日)

京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、滋賀各府県…桃色

⑨ 九州展＝大分県立美術館

令和3年10月19日(火)～10月24日(日)

山口、福岡、佐賀、熊本、長崎、大分、宮崎、鹿児島各県…青色

部門 漢字部Ⅰ類＝本文21字以上／漢字部Ⅱ類＝本文3字以上20字以下／かな部Ⅰ類＝和歌3首以上。俳句は5句以上。
文字の多少に拘わらず、写経、和様漢字、臨書作品(大字臨書を含む)、卷子、冊子、帖、貼り混ぜ作品／かな部Ⅱ類＝
和歌1～2首、俳句は4句まで／近代詩文書部／大字書部＝1～2字の漢字、ひらがな、カタカナ作品／篆刻部／刻字部／前衛書部

出品資格 1、一般公募＝満24歳以上(令和3年4月1日現在)
2、U23＝満16歳以上満23歳以下(令和3年4月1日現在) ※誕生日が平成9(1997)年4月2日から平成17(2005)年4月1日まで。
3、会友＝所属部門に限り無鑑査で出品できる。所属部門以外にも公募作品(会友公募)として3点まで出品できる。

出品料 1、一般公募＝1作品につき14,000円 2、U23＝1作品につき5,000円

会友賛助会費 30,000円(出品料含む) 会友は規定により、出品の有無に拘わらず6月末日までに毎日書道会へ賛助会費を納めること。

作品寸法 作品の表装仕上がり寸法は次の通り定め、卷子、冊子、帖を除いて、必ず壁面に掲げられるものとする。なお、本紙は表装時に表装店で数センチ切り落とす場合があるため、事前に表装店に確認すること。

(仕上がり) A寸法 182cm×61cm(6尺×2尺) 縦・横自由 B寸法 152cm×73cm(5尺×2.4尺) 縦・横自由
C寸法 121cm×91cm(4尺×3尺) 縦・横自由 D寸法 105cm×105cm(3.46尺×3.46尺)

篆刻寸法 縦39cm×横30cm ※指定寸法 額の厚さは3cm以内。
※額内に5印以内。印材は出品を必要としない。取り付け金具は不可。

刻字寸法 155cm×61cm(5.1尺×2尺)以内。 縦・横自由

卷子・冊子・帖寸法 縦45cm×横40cm(縦1.5尺×横13.2尺)以内。 冊子・帖は見開き60cm(1.9尺)以内。

出品要項 1、出品点数は各部門1点に限る。但し、漢字部・かな部はⅠ類・Ⅱ類同時出品可能。
2、搬入時は裏打ちなしの未表装とする(刻字およびかな・大字書・篆刻・前衛書の会友のぞく)。
但し、かなⅠ類の作品はすべて台紙貼りとする。
かなⅠ類の画仙紙作品、貼り混ぜ作品は仕上がり寸法A・B・C・Dの台紙に、卷子・冊子・帖は165cm×91cmの台紙に、それぞれ上部を大和糊で仮止めすること。かなⅡ類の連作も台紙貼りとする。
漢字・近代詩文書・前衛書の連作等は台紙貼り可とする。台紙は白とする。
3、作品には必ず印を押すこと。写経作品は例外とする。
4、漢字部・かな部は臨書作品を出品できる。
5、漢字部作品は署名を入れることを原則とする。臨書の際は「臨」と入れること。
6、作品はすべて未発表のものとする。
7、対の作品はすべて同一枠内に収めること。
8、作品重量は15kg以内(刻字に限り20kg以内)。重量が6kg以上の作品にはヒートンなどの吊り金具を付けること。
9、入選後の表装は、裱装、卷子、冊子、帖に限る。パネル貼り(太鼓貼り)、軸は認めない。また篆刻・刻字を除き、アクリルおよびガラスの表装作品は受け付けない。
10、他の作品を損傷する恐れのある作品(未乾燥、表装不十分)や、陳列に不適当な作品は認めない。

出品票受付【受付日時】 令和3年5月10日(月)、11日(火) 正午から午後4時まで ※但し、篆刻・刻字は原則として5月12日(水)同時刻

及び【受付場所】 毎日新聞社 地下1階毎日ホール(東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル)

公募・U23【提出物】

作品搬入 ●「公募」「U23」「会友公募」(篆刻・刻字をのぞく)

①出品票…出品票の右側「5出品目録」を切り離して提出。

②作品…裏打ちなしの未表装作品に、出品票の「1作品(背)ラベル」から「4得点票」を別紙「第72回毎日書道展 出品票 添付要領」に従い貼付する。

③出品料…払い込み済郵便振込控えのコピーを提出。但し、会友公募は出品料不要。

●篆刻・刻字の「公募」「U23」「会友公募」

①出品票・・・「5出品目録」のみ提出。

作品は6月21日(月)、22日(火)国立新美術館に搬入。(下記「会友及び篆刻・刻字作品搬入」参照)

②出品料・・・払い込み済郵便振込控えのコピーを提出。但し、会友公募は出品料不要。

●「会友」・・・※【出品規定別紙】参照

①出品票・・・出品票の右側「5出品目録」を切り離して提出。

②作品・・・漢字、近代詩文書部のみ裏打ち無しの未表装作品に、出品票の「1作品(背)ラベル」から「4得点票」を別紙「第72回毎日書道展 出品票添付要領」に従い貼付する。

【注意事項】 ※かな I 類は原則として表装店を通して搬入すること。

※社中は「出品者一覧表」と「社中別出品数・出品料集計表」を提出すること。

【出品料振込先】 [郵便口座番号:00140-0-80005][口座名義:一般財団法人 毎日書道会]

※払い込み済郵便振込控えのコピーを必ず提出すること。 ※個人出品は振込票に出品票の作品番号を明記すること。

【郵送による受付】 令和3年5月7日(金)必着。

[宛先:〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日書道会]に宅配便、または書留郵便(簡易書留可)で送付。

会友及び【搬入日時】 篆刻、刻字の会友・公募・U23作品・・・令和3年6月21日(月)、22日(火) 午前10時から午後3時まで

篆刻・刻字 篆刻・刻字をのぞく部門の会友作品・・・※【出品規定別紙】参照

作品搬入【搬入場所】 国立新美術館(〒106-8558東京都港区六本木7-22-2)

【作品】 表装の上、出品票の「1作品(背)ラベル」から「4得点票」を貼付して搬入。

篆刻の公募・U23・会友公募は裏打ち無しの未表装で、出品票「1作品(背)ラベル」から「4得点票」を貼付せず作品と一緒に搬入。

鑑別・審査 1、鑑別後、入選作品は各人の指定表装店に渡し、表装して審査をする。表装料は出品者負担。

2、入選証は社中代表者に送付する。入選、落選の通知は、6月中旬以降、毎日書道展事務局より出品者へ郵送する。

3、篆刻・刻字をのぞく部門の落選作品は、6月中旬以降、毎日書道展事務局より社中代表者に送付する。

但し、表装店を通して搬入された作品(かな I 類等)は原則として表装店を通して返却する。篆刻・刻字の落選作品の搬出は、8月3日(火)・4日(水)午前10時から午後4時、国立新美術館内毎日書道展事務局で行う。

4、鑑別、審査に対する異議の申し立ては一切受け付けない。

賞 1、審査の結果、会友・一般公募の成績優秀なものには毎日賞、秀作賞、佳作賞を、U23にはU23毎日賞、U23新鋭賞、U23奨励賞を授与し、賞状と副賞を贈る。

2、別に定める規定により文部科学大臣賞が授与されることがある。

3、毎日賞には2点、秀作賞とU23毎日賞には1点、佳作賞とU23新鋭賞には0.5点の受賞点数が与えられる。

合計が5点に達すると、規定により会員に推薦される。受賞点数は複数の部にまたがっていても合算される。但し、その年度の入賞が複数の部にわたった場合は、高点の方を採用し、合算はしない。

※入選が10回となった時は会友の資格申請ができる。U23における入選も1回として計算する。

発表 会友出品者は6月下旬、入賞・入選者は7月に毎日新聞紙上と毎日書道会ホームページ上で発表。

陳列 1、会友作品と入賞・入選作品は、各管轄の会場に陳列する。(本要項表面「会場・会期・管轄」参照)

2、全ての入賞作品は、管轄に関係なく国立新美術館にも陳列する。

3、陳列に対する異議の申し立ては一切受け付けない。

作品搬出 1、東京展会友及び入選作品の搬出は、8月3日(火)・4日(水)午前10時から午後4時、国立新美術館内毎日書道展事務局で行う。

篆刻・刻字をのぞく部門の作品返却は表装店を通して行う。

2、東京展以外の陳列作品の搬出・返却は、日本美術商事(株)あるいは他の適切な代理人によって行う。

3、必要経費は各自で負担すること。

4、搬出日以後の作品の保管については責任を負わない。

その他 1、出品票は、必ず令和3(2021)年の72回展用を使用してください。出品票の再発行・追加発行は毎日書道会へご請求ください。

注意事項 2、49回展(平成9年)以降に出品歴のある方には、氏名などが印字された出品票を発行します。毎日書道会へご請求ください。

3、住所や氏名など、印字されたデータの訂正または変更がある場合は、赤字で正しく直してください。

4、出品票は、必ず住所と用紙上部の色が一致するものを使用してください。(本要項表面「会場・会期・管轄」参照)

移転などにより管轄が変わる場合は、毎日書道会へご連絡ください。出品票を再発行いたします。

5、新規の応募者と、49回展(平成9年)以降に出品歴の無い方は、新規用の出品票を使用してください。

6、出品票の題名、出典、作者名、釈文は正確に記入してください。

7、出品票は名鑑作成および出品者に対する連絡の都合上、必ず出品者本人が記入してください。自筆でないために生じた事故については、その責を負いません。

8、出品者には展覧会招待券を各自あて郵送します。

9、出品作品について不可抗力によって発生した事故はその責を負いません。

会友の方へ 1、漢字部とかな部会友の方は、無鑑査の類を I・II 類のいずれか選択し、出品票「1作品(背)ラベル」の「部別」欄に○を付けてください。

2、会友の方には会友出品票と会友公募出品票を送付します。所属部門(類)以外で2点目を出品される方は、会友公募出品票を使用してください。但し、会友公募作品は3点までの出品となります。

3、所属部門の移動は3月末日までに毎日書道会へ届け出てください。

U23の方へ 1、U23該当者は必ずU23出品票を使用してください。

2、初めて出品される方は、生年月日が証明できる書類(免許証・学生証・保険証・パスポートなど)のコピーを、出品票の「4得点票」右下表面にホチキスで添付してください。

毎日書道展事務局 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日書道会 : 電話 03(3212)2918 / FAX 03(3212)2914

毎日新聞社 : 電話 03(3212)0188 / FAX 03(3284)1604

出品票にご記入いただいた個人情報、名鑑等に掲載するほか、毎日書道展事務局及び毎日新聞社などからの各種ご案内に利用させていただきます。希望されない方は、事務局までご連絡ください。

【出品規定別紙】

漢字、近代詩の会友作品は、未表装（まくり）の状態、公募・会友公募の作品と一緒に、5月10日（月）か11日（火）に毎日ホールへ搬入してください。その際、出品票（1作品（背）ラベルから4得点票まで）は公募作品と同様に作品に添付し、「5出品目録」は切り離して事務局へ提出してください＝出品票添付要領参照

かな、大字、前衛の会友作品も、例年より早めに（5月21日を目途に）表装店に送付してください。特に、埼玉、千葉、東京、神奈川および硯山を除く「地方の表装店」を使う方は5月21日（金）着で表装店に送付してください。間に合いそうにない場合は、個別に表装店と相談してください。

篆刻作品は、会友、会友公募、公募、U23ともに6月21日（月）か22日（火）に国立新美術館への搬入となります。その際、会友作品は表装した状態で、会友公募、公募、U23の作品は未表装で搬入してください。会友公募、公募、U23で入賞および入選した作品は、審査後に一旦返却します。7月13日（火）に表装して国立新美術館へ搬入してください。

※第72回展より、会友の方は会友作品1点、会友公募作品3点の計4点までが出品数の上限となります。ご注意ください（令和元年12月理事会で決定）